

ほたるを飼育してみませんか
ほたる飛び交う中地区を目指す運動の会 会長 森田 弘

挑戦し続ける熱い夢
中小学校長 市村 栄美子

児童の夢「巴波川にほたるを蘇らせよう」として始まった『ほたる飛び交う中地区を目指す運動の会』は16年間活動を続けることができました。これも発足からの自治会長をはじめ、学校、PTA、公民館、ボランティアの皆様の協力の賜物と感謝申し上げます。

中小と云えば「ほたる」と言われ児童も頑張っています。児童の活動としては 1.ほたるの生態調査 2.ほたる飼育 3.ほたる活動の外部発表 4.ほたるピオトープのザリガニ駆除 5.巴波川へほたる幼虫とかわいな放流・清掃 6.理科室ミニピオトープでのほたる羽化等の素晴らしい活動を行っています。

ほたるの会は児童の夢と頑張りに応え活動を継続するために PTA 会長会議の前向きな意見をいただき実施していきたいと思ひます。中地区のほたるを復活するために『中地区まちづくり協議会』と連携して活動していきたいと思ひます。

ほたるの飼育は大切な要素です。今年はピオトープ脇の飼育小屋で飼育したい方を募り皆で協力しながら飼育したいと思ひます。是非参加してください。多くの皆様が参加し飼育できれば、中小学校と同様に中地区と云えば「ほたる」と言われるようになることでしょう。今年も皆様のご協力よろしくお祈りします。

校門の2本のけやきに青葉が生い茂り、その下にはほたるのピオトープがあります。今年も待ちに待った「ほたるを観る会」がやってきました。2月に放流したほたるの幼虫は、さなぎになり成虫となってやさしい光を放ちます。

「うずま川にほたるを呼び戻そう」というみんなの願ひのもと、学校と地域が共創の教育を実現し、16年の月日が経とうとしています。

ピオトープの生態環境を整えたり、ピオトープの屋根を修理したり、その他考えられることをみんなで試行錯誤しながら熱い夢を追い続けています。

「ほたる飛び交う中地区を目指す運動の会」もまた一つ新たな挑戦が始まります。

大きな夢の実現には、深い根っこが大切です。そして、それを支えるのは、人と人とのつながりで絆を深めていくことです。どうか、幸せを呼ぶほたるの幻想的な光を求めて、皆様のご理解とご協力をよろしくお祈りいたします。



どろんこ田植え・苗と一緒に尻も植え！

～ 中小学校田植え 5月9日 豊作に願ひを込めて ～

中小学校の田植えは好天のもと大久保市長様・酒井教育長様ほか、多数のボランティアの方々と共に、5月9日に行われました。まず、神山和男さんから早苗の植え方の説明があり、初体験の1年生には、6年生が苗の植え方を優しく教えました。

全校生が植えたので、みるみるうちに早苗が田んぼ一面をおおっていきました。秋になったら稲穂が頭を垂れるような大豊作を期待しましょう。



はじめてのたうえ
1ねん

6ねんせいのおねえさんと、たうえをしたのがたのしかったです。なえをうえられてよかったです。あきになったら、おにぎりをたくさん食べたいです。

五七五
～ はじめての たうえはとても
たのしいよ ～

5年生に教えてもらったこと
2年

きょう田んぼで5年生とたうえしました。5年生が「赤い丸のしたに植えるんだよ。」とおしえてくれました。とちゅうで足がぬけないときに、5年生が「つまさきからぬくといいよ」とおしえてくれました。1ねんせいのはじめてだけど、じょうずでした。

五七五
～5年生 おしえてくれて
ありがとう ～

たくさん植えたよ
3年

今日は田植えがありました。いねのなえをうえるために、田んぼにはいりました。

今年は、一人で苗をたくさんうえることができ、楽しかったです。秋にはたくさんそだつてるといいです。

五七五
～ ぬるぬると
一人でたくさん うえられた ～



田植えと併行して水車に着いた汚れの清掃をしました。すっかりきれいになった水車は、コットンコットンと回り始め私たちの目を楽しませています。

地いき方々の協力
4年

今日、田植えがありました。最初は苗持ちでした。いろいろな学年の人に苗をわたしました。中小学校の田植えは17回目です。地いきの方々、ボランティアの方々に協力していただき、一生けんめい苗を植えました。上学年として、自分で考えて行動し、最後までがんばりました。おにぎりで食べられるのが、とても楽しみです。

五七五
～ 苗うえて 一生けんめい
がんばった ～

なえ配り
5年

5月9日に、田植えをやりました。おじいちゃんが来てくれました。

お話が終わったあと、集合写真を撮りました。取り終わったら、たうえをやりました。

私は苗を配る人だったので、なえがない人にあげました。1, 2, 3, 4年生が終わったら、私たちが苗うえをやりました。楽しくできたので、うれしかったです。

五七五
～ 田植えはね 大変だけど
たのしいよ ～

心を込めた田植え
6年

私が今年の田植えで心がけたことは、小学校最後の田植えなので、心を込めて田んぼに苗を植えました。ことしは、1年生になえの植え方をいねいに教えながら、早く元気に育ってねという気持ちで田植えをしました。

今年は、えのき祭で自分たちの作ったお米でおにぎりを食べるのも最後なので、昨年よりも、お米がたくさん育つといいです。

五七五
～ 自分たちで 作ったお米
食べたいな ～

ミニピオトープが、リニューアル



中小学校の卒業生から引き継いできたミニピオトープでのほたるの飼育活動が今年は大大きく変わりました。入り口には二十八年卒業生の描いた蛍のイラスト看板が掲げられ、その真ん中に「ホタル通信」が貼られて研究の様子が記事となっています。六年生だけの研究でなく、その取り組みや成果の喜びを一年生から五年生と共有することになったのです。

中に入ると二つのピオトープが置かれています。さまざまな草やこけが移植され小さな川が流れてミニ自然ができていました。去年に放流したほたるの幼虫が育てられています。もうすでに、五月十五日にヘイケボタルが羽化して小さなピオトープの中を飛んでいます。

「ミニほたるを観る会」が子どもと保護者・それに一般の人も参加して五月十八日と十九日の二回行われました。

二日間五十名以上の児童と多くの保護者や地域の人々が訪れ、幻想的なほたるの夕べを楽しんでいただきました。

一生懸命育てたほたるが 6年

今年も「ミニほたるを観る会」が開かれました。育てている間、たくさんのほたるの幼虫が死んでしまい、私の心は悲しみと不安とでいっぱいでした。

でも、死んでしまったほたるのかわりに、頑張っているほたるを一生懸命に育てました。そのおかげもあって、たくさんのほたるが成虫に変わって光を見せてくれました。成虫の光が私たちの心をやさしくつつんでくれました。

五七五
～ 成虫の 光りが私を ハッピーに ～

中小産ほたるをいっぱいに 6年

「ミニほたるを観る会」で、私たちが一生懸命に育てたほたるの幼虫が、去年よりも多く成虫になり、きれいに光りホッとしました。

育てているとき、ほたるの幼虫が何匹か死んでしまった時期があり、みんなで心配していましたが、ヘイケボタルが10匹ほど飛んで良かったです。この調子で卵を産んでもらって、中小産のほたるがいっぱいできるといいです。

五七五
～ホタルさんいっぱい光って よかったね～

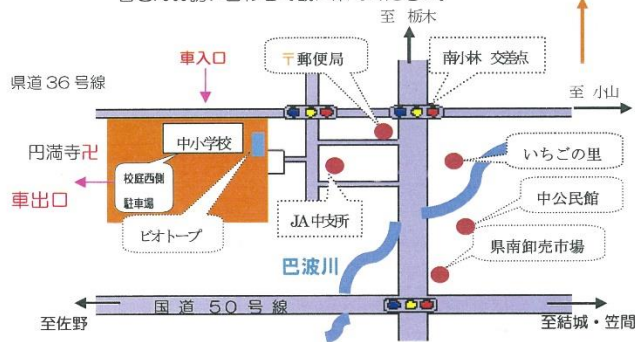
私たちが育てたホタルが飛んだ！ 6年

5月18日と19日に理科準備室で「ミニほたるを観る会」が行われました。私は先生から、「ホタルがとんだよ！」と言われていましたが、学校は夜に来たことが無かったので、今回見られてよかったです。また、私たちが小さい幼虫の時から大切に育ててきたホタルが光りをはなちながら、飛んでくれたので、ほっとしました。「ほたるを観る会」が楽しみです。

五七五
～ ほたるがね 光をはなつて とんでいた ～

ほたるを観る会

★ 6月9日(金) ☆ 6月10日(土)
 式典 18:00～18:40 観る会
 イベント 18:40～ 19:30～21:00
 観る会 19:30～21:00
 皆さんお問い合わせして観に来てください。



入口 (北側県道から)
 ・「観る会」のため午後7時～9時の間はなるべく車の出入りはしないようご協力ください。
 ・車は、**西向き** <ピオトープを背にして>駐車してください。
 【ほたるは、明るさを嫌います。】

出口 (駐車場西側から)
 夜店…前 PTA 役員・中地区育成会の方々・道の駅「美田の郷」の方々の御協力により
 < かき氷・フランクフルト・焼きそば・稲荷寿司・おにぎり・からあげ・芋フライ > … お楽しみに！

—うずまのほたる— 広報班

神山 芳典・神山 宜久・田波耕太郎・飯田 宣・相川 茂
 齋藤 久美・五十畑典子・上野 敏晴・金子 弘隆

「ほたる飛び交う中地区をめざす運動の会」を支える方々

会長 森田 弘
 副会長 ・猪股 正 ・酒寄 広子
 ・桑原 敏郎 ・市村栄美子

ボランティア <順不同>

・新井 幸男 ・小暮 米作 ・田波耕太郎 ・青木 新市 ・増田 博利
 ・神山 芳典 ・諏訪 信栄 ・黒須 孝次 ・神山 宜久 ・神山 和男
 ・熊倉 弘 ・谷田貝 進 ・塩田 忠男 ・大橋新太郎 ・小川 三次
 ・松本 生男 ・五十畑典一 ・中澤 成公 ・荒川 栄 ・久保田 守
 ・増田 眞司 ・荒川 廣一 ・石塚 寛治 ・須賀 秀吉 ・大久保短男
 ・玉野 一雄 ・松沼 和雄 ・渡邊 敏雄 ・大出 東壽 ・須賀 久夫
 ・飯田 利美 ・関口 利男 ・渡辺 秀雄 ・岸 利一 ・渡辺 利也
 ・小林 雄二 ・荒川 徳文 ・荒川 敏雄 ・福島 一美 ・大出 政勝
 ・相川 祐二 ・岸 保 ・小川 修一 ・岡本 榮二 ・島田 精一
 ・石川 浩司 ・荒川 英紀 ・玉野 辰夫 ・熊倉 悦雄 ・青木 勝
 ・大出 隆 ・須賀 昭夫 ・原 久 ・小川 典男 ・酒井 清澄
 ・島田 淳 ・白石 秀之 ・荒川 進 ・齋藤 隆夫 ・青木 勝
 ・須賀 敏夫 ・須賀 昭夫 ・神山 秋広 ・飯田 宣 ・小川 高男
 ・中見川喜七 ・久信田利一 ・高橋 進 ・玉野 邦男 ・大森 久喜
 ・湯本 幸宏 ・大出 悟 ・相川 茂 ・松井 正弘 ・松本 和己
 ・栃木 久雄 ・古口 忠男 ・田中 房雄 ・小川 真美 ・前田 秋子
 ・大森 利男 ・荒井 淑恵 ・松沼 由美 ・塩田 正典 ・立石麻紀子
 ・中見川洋子 ・安斎 早苗 ・荒川 日和 ・大森 和義 ・齋藤 久美
 ・稲津美津恵 ・柏崎 奈美 ・玉野 恵
 事務局 ・上野 敏晴 ・金子 弘隆

＝ 編集後記 ＝

第29号の「うずまのほたる」をお届けします。皆様にご協力していただき、無事発行することができました。ありがとうございました。